

テーマB

まちの力になる観光の振興



産業振興部 観光交流課

目次

01 | 朝来市の観光の現状

02 | 課題と今後の展開

03 | 本日の議論のポイント

立雲峡テラス
光の道展望所

01

朝来市の観光の現状

第2次朝来市観光基本計画

◆計画期間 5年間

平成31年（令和元年）度～令和5年度

◆ビジョン

1 交流人口の拡大

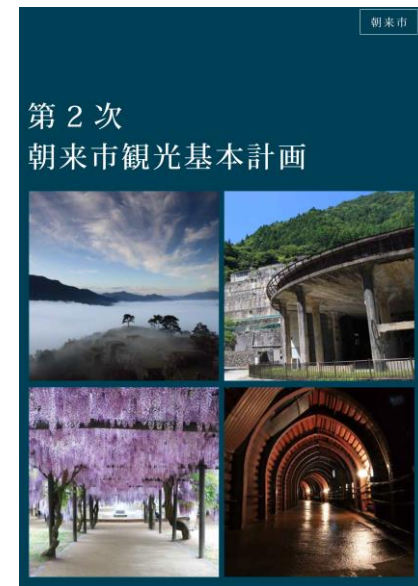
人口減少が進む中、たくさんの人に観光にきてもらおう

2 経済循環活動の促進

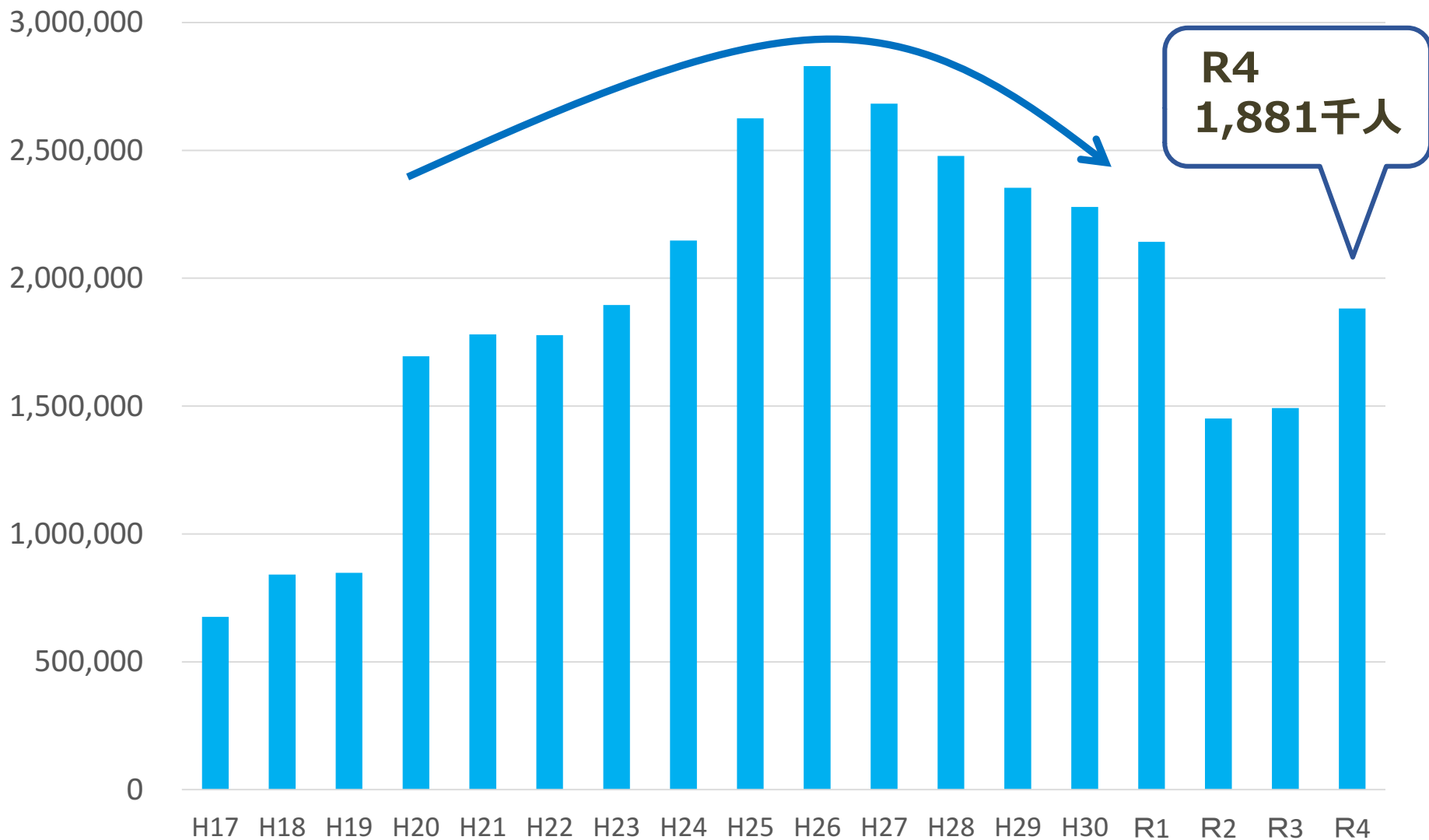
観光に来ていただいた人に、たくさん消費してもらおう

3 観光地経営の実践

観光に関係する事業者や市民と朝来市を観光地として経営していこう

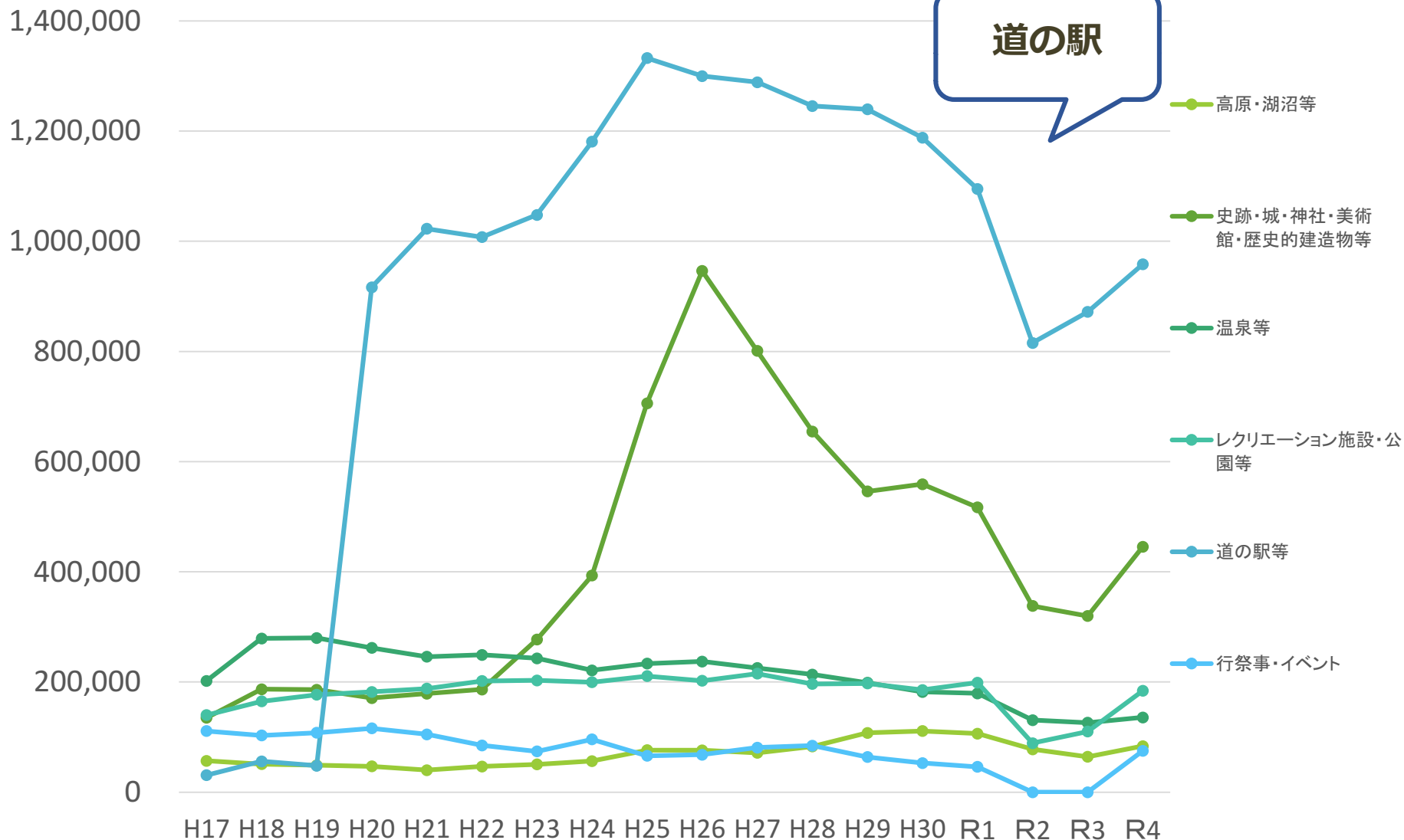


朝来市観光客入込

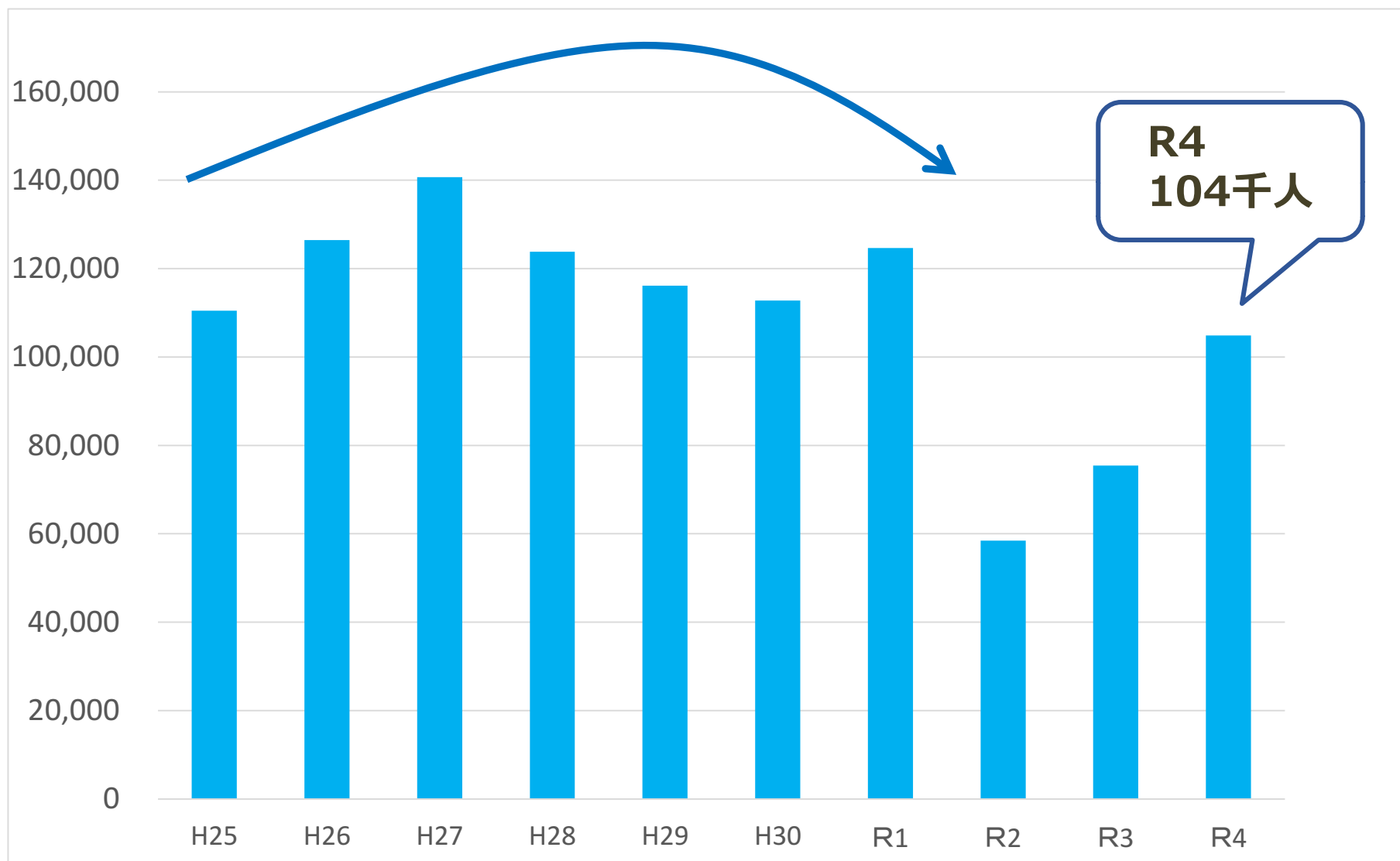


R4
1,881千人

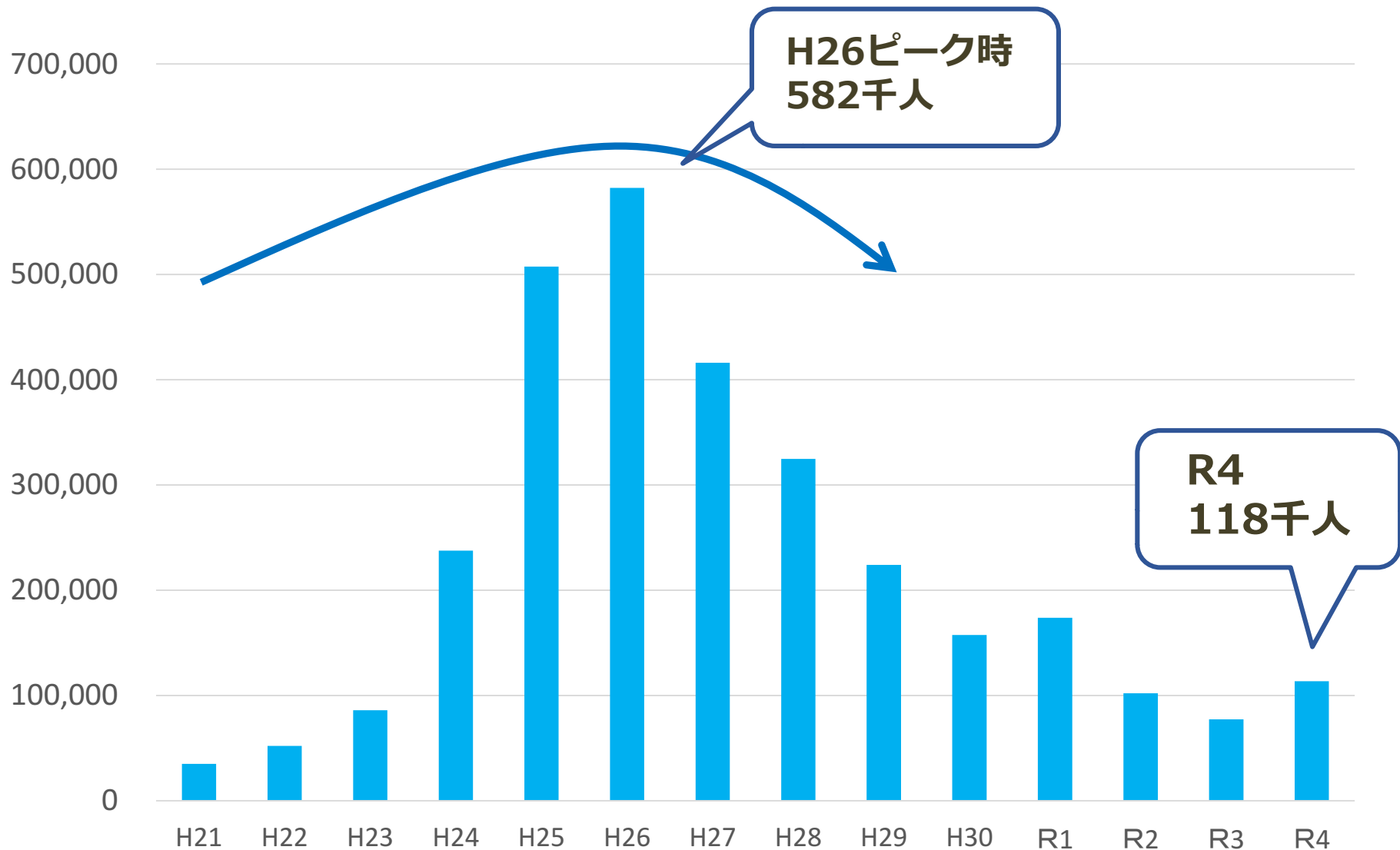
朝来市種別別観光客入込



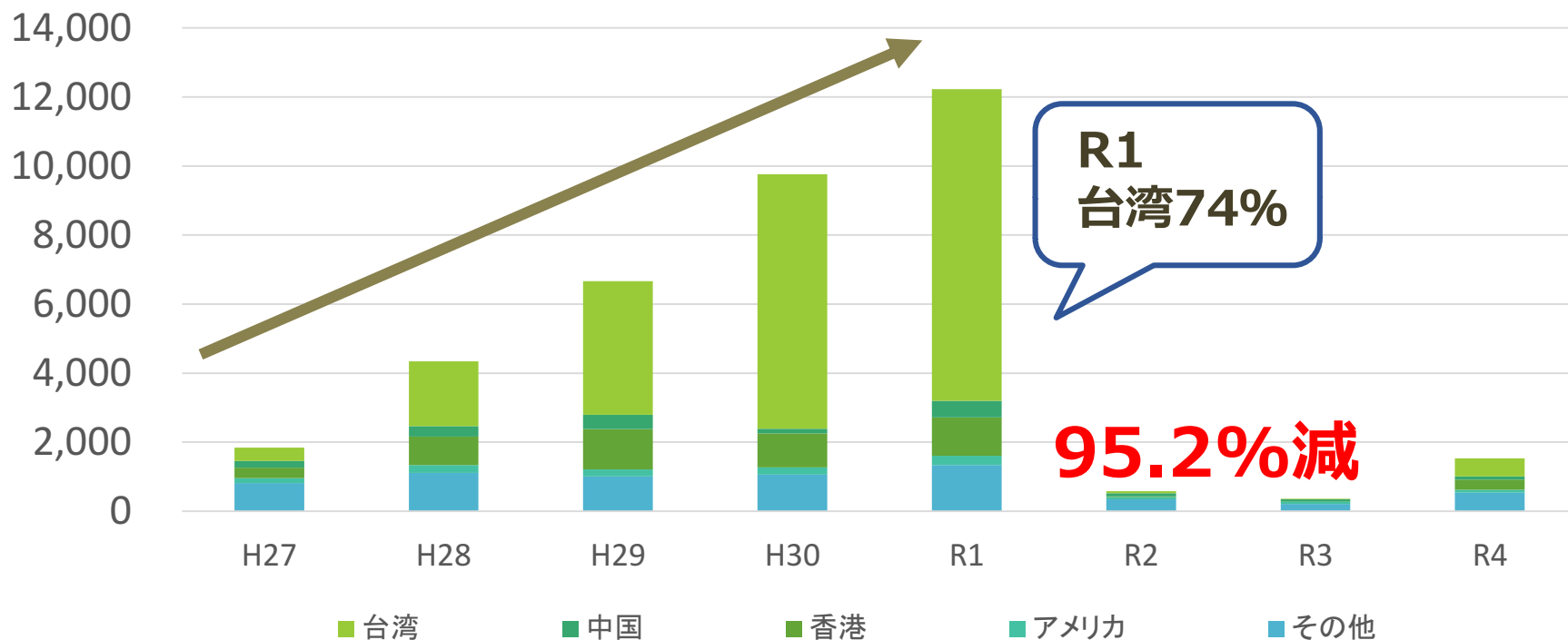
朝来市宿泊者数



竹田城跡観光客入込



竹田城跡のインバウンド観光入込客数



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
台湾	388	1,870	3,870	7,375	9,027	59	15	526
香港	295	826	1,171	989	1,110	13	1	289
中国	199	303	411	127	481	97	62	95
アメリカ	147	229	202	214	275	64	69	90
その他	817	1,112	1,008	1,057	1,336	349	215	536
合計	1,846	4,340	6,662	9,762	12,229	582	362	1,536

観光消費額UPの取組

1 あさごおみやげ得々券（R2～R4）

お土産・特産品の購入促進

市内対象店舗にて1,000円購入ごとに200円の券1枚進呈

R2 : 99,673枚 R3 : 99,469枚 R4 : 98,881枚



2 宿泊キャンペーン（R4）

宿泊者の増・ふるさと納税促進

市内対象宿泊施設に泊まった方にふるさと納税の

返礼品をプレゼント(2,000円相当) 8,806個



推進体制

1 朝来市観光協会の発足・法人化

R 2年3月 旧町単位の観光協会を統合し、朝来市観光協会を発足

R 5年4月 法人化（一般社団法人となる）

2 サイクリングステーションあさごの開設

サイクルツーリズムの拠点として「道の駅あさご」内に開設

地域おこし協力隊“ケビン・ネル”を始めとして

「NPO法人モンターニュ」を設立



3 各ガイド団体の現状

H29：5団体47名 → R4：5団体48名

※ 2団体増加、2団体休止中

多様な主体が連携した具体的な取組

インバウンド向けサイクリングモニターツアー

「Asagoで暮らす旅」

～朝来で暮らすように旅をする～

- ▶ E-Bikeに乗って地域の方を訪ねて、交流。
- ▶ 朝来市の歴史・文化・生活、豊かな自然と食を味わう。



《実施体制》

- ・ 朝来市観光協会
- ・ NPO法人モニターニュ
- ・ 縁結びトラベル
- ・ いくの地域自治協、朝来地域自治協
- ・ 神子畑鉾石の道推進協議会
- ・ 農家、生産者
- ・ 地域住民



02

課題と今後の展望

現状からみる課題と今後の展望

1 観光入込客数・宿泊者数の減少

アフターコロナの誘客・インバウンド対応の推進

2 観光消費額の伸び悩み

立ち寄り観光のイメージの改善

着地型観光・宿泊体験プランの充実

3 推進体制の強化・担い手の不足

観光協会の発展、市民の担い手の創出



03

本日の議論のポイント

みなさんが観光の担い手になるには

- ・ 観光に関わる機会ってどんなとき？
 - ・ どんなことならできる？
 - ・ 外国人観光客が増えてきたら何ができる？
 - ・ 市外の人と一緒に観光を盛り上げるには？
- など・・・

みなさん、それぞれの立場から観光のヒントをください

